

参考資料

資料-1.指定等文化財一覽表

(1)国指定文化財

表 資料-1-1 国指定文化財

種類	名称	時代	所有者 管理者 (保持者)	所在地	指定年月日
建造物	滝山寺三門	文永 4 年(1267)	滝山寺	滝町	M34.3.27
	妙源寺柳堂(附 厨子及び須弥壇、棟札)	正和 3 年(1314)	妙源寺	大和町	M36.4.15
	信光明寺観音堂(附 棟札)	文明 10 年(1478)	信光明寺	岩津町(棟札は岡崎市美術博物館)	M37.2.18
	大樹寺多宝塔(附 棟札)	天文 4 年(1535)	大樹寺	鴨田町	M37.2.18
	滝山寺本堂	室町前期	滝山寺	滝町	M37.2.18
	天恩寺仏殿	室町前期	天恩寺	片寄町	M40.5.27
	天恩寺山門	室町後期	天恩寺	片寄町	M40.5.27
	八幡宮本殿	室町後期	上地八幡宮	上地町	T15.4.19
	八幡宮本殿(附 棟札)	元和 5 年(1619)	土呂八幡宮	福岡町	S6.1.19
	伊賀八幡宮本殿、幣殿、拝殿、透塀、御供所、隨身門、神橋、鳥居(附 宮殿、棟札)	寛永 13 年(1636)	伊賀八幡宮	伊賀町	S8.1.23
	六所神社本殿、幣殿、拝殿、神供所、楼門(附 厨子、棟札)	寛永 13 年(1636)(本殿) 貞享 5 年(1688)(楼門)	六所神社	明大寺町	S10.5.13
	滝山東照宮本殿、幣殿、拝殿、中門、鳥居、水屋(附 厨子、石柵、棟札、銅燈籠)	正保 3 年(1646)	滝山東照宮	滝町	S28.11.14
	旧額田郡公会堂及物産陳列所(附 門柱、棟札、銘札)	大正 2 年(1913 年)	岡崎市	朝日町	H11.12.1
絵画	絹本着色善光寺如来絵伝	室町前期	妙源寺	大和町	T7.4.8
	絹本着色法然上人絵伝	室町中期	妙源寺	大和町	T7.4.8
	絹本着色親鸞上人絵伝	室町中期	妙源寺	大和町	T7.4.8
	絹本墨画淡彩如意輪観音図	鎌倉	大樹寺	岡崎市美術博物館	S29.3.20
	大方丈障壁画岡田為恭筆	安政 4 年(1857)	大樹寺	鴨田町	S29.3.20
	絹本着色光明本尊	鎌倉	妙源寺	大和町	H26.8.21
彫刻	木造慈恵大師坐像	文永 11 年(1274)	真福寺	真福寺町	S16.11.6
	木造観音菩薩・梵天・帝釈天立像	鎌倉	滝山寺	滝町	S56.6.9

	木造兜跋毘沙門天立像	平安	庚申講	鹿勝川町	H14.6.26
	木造日光月光菩薩立像	鎌倉	滝山寺	滝町	R5.6.27
	木造十二神将立像	寛元元(1243)年伝	滝山寺	滝町	R5.6.27
工芸品	太刀 銘正恒 附 糸巻太刀拵	鎌倉 正保 3 年(1646)家綱寄進	滝山東照宮	岡崎市 美術博物館	T3.4.17
	太刀 銘長光 附 糸巻太刀拵	鎌倉 正保 3 年(1646)將軍家光寄進	滝山東照宮	岡崎市 美術博物館	T3.4.17
	鉦鼓用引架	室町	昌光律寺	伊賀町	S37.6.21
書・繪・古書	色紙阿弥陀經	平安後期	満性寺	菅生町	H16.6.8
無形民俗文化財	瀧山寺鬼祭り	正保 4 年(1647)復活	瀧山寺鬼祭り 保存会	滝町	R7.3.28
史跡	北野廃寺跡	飛鳥後期	岡崎市	北野町	S4.12.17
	大平一里塚	慶長 9 年(1604)	岡崎市	大平町	S12.12.21
	真宮遺跡	縄文晩期～平安	岡崎市	六名 1 丁目 真宮町	S51.6.7
天然記念物	岡崎ゲンジボタル発生地	—	愛知県 岡崎市	須淵町 他	S10.12.24

(2) 県指定文化財

表 資料-1-2 県指定文化財

種類	名称	時代	所有者 管理者 (保持者)	所在地	指定年月日
建造物	大樹寺伽藍(三門、総門、裏二門、鐘楼、大方丈)	総門・裏二門 寛永 15 年(1638) 三門及び鐘楼 寛永 18 年(1641) 大方丈 安政 4 年(1857)再建	大樹寺	鴨田町	S30.6.6
	淇菴並水屋	正保年間(宗徧茶室)	明願寺	伊賀町	S54.6.13
絵画	絹本着色山越阿弥陀如来像	鎌倉	大樹寺	岡崎市 美術博物館	S30.6.6
	絹本着色当麻曼荼羅絵	鎌倉	大樹寺	岡崎市 美術博物館	S30.6.6
	絹本着色二十五菩薩来迎図	鎌倉	大樹寺	岡崎市 美術博物館	S30.6.6
	僧月僊作品群	江戸	昌光律寺	伊賀町	S30.6.6
	絹本着色善光寺如来絵伝	室町	満性寺	菅生町	S32.1.12
	絹本着色法然上人絵伝	室町中期	満性寺	菅生町	S32.1.12
	絹本着色持鉢釈迦如来画像	中国明代	萬松寺	岡崎市 美術博物館	S32.9.6
	絹本着色太子講讃孝養の図	室町初中期	満性寺	菅生町	S32.9.6
彫刻	木造狛犬	鎌倉末～室町初期	滝山寺	滝町	S32.1.12
	木造南無仏太子像	鎌倉後期	満性寺	菅生町	S33.3.29

	木造阿弥陀如来坐像	鎌倉後期	土呂八幡宮	福岡町	S37.3.10
	塑像仏頭	奈良	真福寺	真福寺町	S58.3.7
	木造阿弥陀如来坐像	平安末期	大樹寺	鴨田町	S59.2.27
	木造勢誉上人坐像	明応 6 年(1497)	大樹寺	鴨田町	S59.2.27
	木造阿弥陀如来坐像	鎌倉初期	称名寺	藤川町	H26.8.1
	木造毘沙門天立像	平安後期	滝山寺	滝町	R2.2.7
	木造菩薩立像(伝十一面観音)	鎌倉	滝山寺	滝町	R4.1.28
	木造東照大権現(徳川家康)坐像	正保 4 年(1647)	大樹寺	鴨田町	R4.7.29
工芸品	大身の鎗	室町初期	個人	岡崎城	S30.6.6
	錫杖	鎌倉及び室町	滝山寺	滝町	S33.3.29
	孔雀文磬	明応 4 年(1495)	滝山寺	滝町	S33.3.29
	根来塗払子	安土桃山	萬松寺	岡崎市 美術博物館	S33.3.29
	藍染繡衣陣羽織	室町～安土桃山	萬松寺	岡崎市 美術博物館	S33.6.21
	白麻二十五条袈裟	慶長 8 年(1603)	萬松寺	岡崎市 美術博物館	S33.6.21
	唐絹萌黄七条甲袈裟	江戸初期	萬松寺	岡崎市 美術博物館	S33.6.21
	磬	大治 2 年(1127)	桜井寺	岡崎市 美術博物館	S35.6.2
	木造菩薩面(附 4 点)	鎌倉	滝山寺	滝町	S60.7.12
	銅鉦鼓(附:鉦架)	室町	信光明寺	岩津町	H30.8.24
	蒔絵曲祿	安土桃山	滝山寺	滝町	R2.2.7
	書・典籍・古文書	大樹寺文書	中世～近世	大樹寺	岡崎市 美術博物館
考古資料	岩津第 1 号古墳出土品	6 世紀後半	岡崎市	岡崎市 美術博物館	S42.3.17
	洞(伝)の銅鐸	弥生	法蔵寺	岡崎市 美術博物館	S49.7.3
有形民俗 文化財	大川神明宮の舞台	明治 15 年(1882)	大川神明宮	大高味町	S51.11.1
	万足平の猪垣	江戸後期	万足平を考える会	中金町	S56.2.23
無形民俗 文化財	千万町の神楽	宝暦元年(1751)	千万町神楽 保存会	千万町町	S39.3.23
史跡	岩津第 1 号古墳	6 世紀後半	岡崎市	岩津町	S42.3.17
	神明宮第 1 号古墳	6 世紀後半	神明宮	丸山町	S50.12.26
	太夫塚古墳	古墳中期	個人	若松町	S50.12.26
天然記念物	寺野の大クス	—	寺野薬師堂	夏山町	S43.11.4
	切山の大スギ	—	皇太神社	切山町	S43.11.4
	北山湿地	—	岡崎市	池金町	H29.2.10

	下山小学校のヤマザクラ	-	岡崎市	保久町	R2.2.7
	藤川の松並木	-	愛知県・岡崎市	藤川町	R2.8.7
	岡崎城跡の五万石ふじ	-	岡崎市	康生町	R4.1.28

(3)市指定文化財

表 資料-1-3 市指定文化財（有形文化財(建造物)、民俗文化財(有形民俗文化財、無形民俗文化財)、記念物(史跡、記念物)のみ)

種類	名称	時代	所有者 管理者 (保持者)	所在地	指定年月日
建造物	真福寺仁王門	明応 3 年(1494)再建	真福寺	真福寺町	S35.3.10
	切越八面塔	平安末期	切越町	切越町	S42.9.14
	足利尊氏石宝塔	延文 3 年(1358)	八剣神社	大門 3 丁目	S42.9.14
	久世平太夫石宝塔	天文 15 年(1546) 安永 8 年(1779)修造	長福寺	竜泉寺町	S42.9.14
	酒井広親石宝塔	長禄 3 年(1459)	信光明寺	岩津町	S42.9.14
	大久保浄源石宝塔	天正 9 年(1581)	長福寺	竜泉寺町	S42.9.14
	大久保忠員石宝塔	天正 10 年(1582) 宝暦 12 年(1762)修補	長福寺	竜泉寺町	S42.9.14
	諏訪神社石灯籠	天正 16 年(1588)	諏訪神社	梅園町	S42.9.14
	犬頭神社石鳥居	慶長 10 年(1605)	糟目犬頭神社	宮地町	S42.9.14
	弟也斎	天保の頃(龍溪茶室)	明願寺	伊賀町	S53.6.15
	明神型石鳥居	寛永 15 年(1638)	菅生神社	康生町	H2.3.22
	甲山寺本堂(護摩堂)(附 棟札)	元禄 15 年(1702)~元禄 16 年(1703)再建	甲山寺	六供町	H17.12.20
	日吉山王社本殿	慶長 13 年(1608)(推定) 正保 2 年(1645)修築(推定)	滝山東照宮	滝町	H18.12.21
	大樹寺本堂	安政 4 年(1857)再建	大樹寺	鴨田町	H20.6.16
	大樹寺開山堂	江戸前期	大樹寺	鴨田町	H20.6.16
伊賀八幡宮末社上総社社殿、牟久津社社殿	寛永 13 年(1636)(推定)	伊賀八幡宮	伊賀町	H23.3.23	
有形民俗文化財	祭礼山車(1 台)	江戸末期	矢作町 3 区	矢作町	S43.2.8
	祭礼山車(1 台)	江戸末期	矢作町 2 区	矢作町	S48.3.23
	渭信寺絵馬群(95 点)	明治~大正	渭信寺	上衣文町	H3.2.6
	八帖諏訪神社絵馬群(10 点)	江戸中期~明治	諏訪神社	岡崎市 美術博物館	H3.2.6
	六所神社絵馬群(83 点)	室町後期~江戸	六所神社	明大寺町	H3.2.6
	矢作神社絵馬群(12 点)	江戸~明治	矢作神社	矢作町	H3.2.6
	保久八幡宮舞台	明治 27 年(1894)改築	保久八幡宮	保久町	H17.9.16
無形民俗文化財	大嘗祭悠紀斎田(田植唄、踊り、用具、装束一式)	大正 4 年(1915)	六ツ美悠紀斎田保存会 岡崎市	中島町	S41.3.10

	デンデンガッサリ	室町	デンデンガッサリ保存会	舞木町	S47.7.5
	須賀神社祭礼山車及び祭りばやし	江戸	須賀神社祭礼山車及び祭りばやし保存会	檜山町	S57.1.8
	夏山八幡宮火祭り	永禄元年(1558)	夏山八幡宮	夏山町	H17.9.16
	堤通手永御田扇祭り	江戸中期	堤通手永御田扇祭り保存会	岡崎市内 16か所※1	H27.6.30
	山方手永御田扇祭り	江戸中期	山方手永御田扇祭り保存会	岡崎市内 12か所※2	H27.6.30
	能見神明宮大祭	江戸	能見神明宮祭礼保存会	元能見町	R7.11.20
史跡	高隆寺跡	平安後期	個人	高隆寺町	S37.6.15
	松平八代墓	室町	大樹寺	鴨田町	S37.6.15
	岡崎城跡	享徳元年(1452)～康正元年(1455)築城	岡崎市	康生町	S37.6.15
	山中城跡	大永4年(1524)清康入城	岡崎市	舞木町	S37.6.15
	松平清康墓 松平広忠墓	天文4年(1535)清康没 天文18年(1549)広忠没	大林寺	魚町	S37.6.15
	本多忠勝誕生地	天文17年(1548)誕生	岡崎市	西蔵前町	S37.6.15
	上宮寺境内地	永禄6年(1563) 一向一揆発端地	上宮寺	上佐々木町	S37.6.15
	勝鬨寺境内地	永禄6年(1563) 一向一揆拠点地	勝鬨寺	針崎町	S37.6.15
	松平広忠公御廟所	慶長10年(1605)	松應寺	松本町	S37.6.15
	大久保忠教墓 大久保忠員墓 宇津忠茂墓	寛永16年(1639)	長福寺	竜泉寺町	S37.6.15
	保久城主山下家墓所	鎌倉～室町	個人	保久町	S45.12.1
	甲山第1号墳	古墳中期	甲山寺	六供町	S47.7.5
	石田第1号墳	古墳後期	個人	細川町	S47.7.5
	石田第2号墳	古墳後期	個人	細川町	S47.7.5
	村上遺跡	縄文早期～縄文晩期	岡崎市	丸山町	S48.5.6
	村上古墳	古墳後期	岡崎市	丸山町	S48.5.6
	松本古窯跡	鎌倉	岡崎市	竜泉寺町	S49.1.11
	千人塚	応仁元年(1467)井田野の戦	鴨田町	鴨田町	S49.1.11
	藤川宿脇本陣跡	江戸	岡崎市	藤川町	S53.10.21
	猿投塚古墳	古墳中期(推定)	岡崎市	橋目町	S55.7.11
	奥殿藩藩主廟所	江戸	個人	奥殿町	S63.11.7
	日近城跡	室町	広祥院	桜形町	H2.7.6
	雨山砦跡及び雨山合戦地	弘治2年(1556)	個人	雨山町	H4.6.15
	小豆坂古戦場跡	天文17年(1548)他	愛知県	戸崎町	H11.10.7

	岩津城跡	室町～安土桃山	個人	岩津町	R6.3.29 R7.7.29 追加指定
天然記念物	ごばん山第3紀末波蝕巨礫群	—	個人等	池金町 生平町	S37.6.15
	聖善寺のしだれ桜	—	聖善寺	宇頭町	S38.5.8
	白山神社の大きくす	—	白山神社	康生町	S38.5.8
	土呂陣屋の松	—	岡崎市	福岡町	S38.5.8
	法蔵寺の桜	—	法蔵寺	本宿町	S38.5.8
	奥山田のしだれ桜	—	奥山田のしだれ桜保存会	奥山田町	S38.5.8
	石神のちょうせんがや	—	個人	駒立町	S38.5.8
	大樹寺のしい	—	大樹寺	鴨田町	S38.5.8
	見返りの大スギ	—	天恩寺	片寄町	S46.5.20
	夏山の大スギ	—	諏訪神社	夏山町	S46.5.20
	牛乗山第三紀末波蝕巨礫群	—	薬師寺	藤川町	S46.9.25
	瓶井神社の大ケヤキ	—	瓶井神社	保母町	S47.7.5
	才栗のイチイガシ	—	白髭神社	才栗町	S47.7.5
	才栗のムクノキ	—	個人	才栗町	S47.7.5
	須淵素盞鳴神社社叢	—	素盞鳴神社	須淵町	S50.3.26
	法蔵寺のイヌマキ	—	法蔵寺	本宿町	S50.3.26
	浄光寺のイチヨウ	—	浄光寺	中島町	S50.3.26
	切越の夫婦ヒノキ	—	須佐之男社	切越町	S51.3.31
	茅原沢神明宮社叢	—	個人	茅原沢町	S53.10.21
	山中八幡宮のヒメハルゼミ生息地	—	山中八幡宮	舞木町	S57.9.8
	ゲンジボタル	—	愛知県・岡崎市	鳥川町他	S58.7.14
	瑞雲寺クロガネモチ	—	瑞雲寺	石原町	S60.1.26
	山中八幡宮のクスノキ	—	山中八幡宮	舞木町	S60.3.6
	浄光寺のハマボウ	—	浄光寺	中島町	S60.3.6
	とよとみ梨	—	個人	鳥川町	H2.7.6
	キンノウエトタゲモ生息地	—	岡崎市	康生町	H19.6.12
桜井寺のシロバイ自生地	—	桜井寺	桜井寺町	H29.12.26	
愛知教育大学付属岡崎小学校のくすのき	—	国立学校法人 愛知教育大学	六供町	R7.3.28	

※1: 中之郷町、上青野町、高橋町、上合歡木町、下合歡木町、安藤町、福桶町、下三ツ木町、上三ツ木町、下青野町、在家町、土井町、牧御堂町、法性寺町、宮地町、赤浜町

(ただし、上合歡木町、下合歡木町は合歡木町内にある通称町であり、行政上の町ではない。)

※2: 井内町、下和田町、国正町、正名町、定国町、中村町、坂左右町、野畑町、若松町、針崎町、柱町、羽根町

(ただし、若松町、針崎町、羽根町は山方手永御田扇祭りに関わる旧来からの地区(マチ)を表す。)

(4)国登録文化財

表 資料-1-4 国登録文化財

種類	名称	時代	所有者 管理者 (保持者)	所在地	登録年月日
建造物	八丁味噌本社事務所	昭和 2 年(1927)	(資)八丁味噌	八丁町	H8.12.20
	八丁味噌本社蔵(史料館)	明治 40 年(1907)	(資)八丁味噌	八丁町	H8.12.20
	本光寺本堂	大正 2 年(1913)	本光寺	上青野町	H19.10.2
	本光寺山門	文政 10 年(1827)	本光寺	上青野町	H19.10.2
	岡崎信用金庫資料館(旧岡崎銀行本店)	大正 6 年(1917)	岡崎信用金庫	伝馬通 1 丁目	H20.3.7
	旧石原家住宅主屋	安政 6 年(1859)	個人	六供町	H23.7.25
	旧石原家住宅土蔵	安政 6 年(1859)	個人	六供町	H23.7.25
	旧石原家住宅庭門	昭和初期	個人	六供町	H23.7.25
	旧愛知県第二尋常中学校講堂	明治 30 年(1897) 大正 14 年(1925)移築	岡崎市	針崎町	H25.3.29
	旧愛知県岡崎師範学校武道場	大正 15 年(1926)	国立大学法人 愛知教育大学	六供町	H25.12.24
	日本福音ルーテル岡崎教会教会堂	昭和 28 年(1953)	宗教法人日本 福音ルーテル 教会	伝馬通 4 丁目	H25.12.24
	旧本多家住宅主屋	昭和 7 年(1932) 平成 24 年(2012)移築	岡崎市	欠町	H26.10.7
	善立寺本堂	享保 19 年(1734) 昭和 5 年(1930)、昭和中期改修	善立寺	祐金町	H27.11.17
	善立寺七面堂	江戸後期 明治後期、昭和 44 年(1969) 改修	善立寺	祐金町	H27.11.17
	善立寺玄関	明治 31 年(1898)	善立寺	祐金町	H27.11.17
	善立寺山門	明治前期	善立寺	祐金町	H27.11.17
	愛知県立岡崎高等学校正門門柱(旧愛知県立第二中学校正門)	大正 13 年(1924) 昭和 47 年(1972)移設	愛知県	明大寺町	H29.6.28
	愛知県立岩津高等学校正門旧門柱(旧岩津町立愛知県岩津農商学校正門)	昭和 12 年(1937) 昭和 60 年(1985)移設	愛知県	東蔵前町	H29.6.28
	富田家住宅木南舎	文政 10 年(1827) 明治前期・平成 30 年(2018) 改修	個人	本宿町	R2.4.3
	富田家住宅土蔵	明治 9 年(1876) 平成 30 年(2018)改修	個人	本宿町	R2.4.3

(5) 県登録文化財

表 資料-1-5 県登録文化財

種類	名称	時代	所有者 管理者 (保持者)	所在地	登録年月日
天然記念物	小呂湿地	—	個人	小呂町	R5.8.4

(6) 近代化遺産

表 資料-1-6 近代化遺産

区分	名称	時代	所在地	備考
建築物	六供浄水場(ポンプ室)	昭和 8 年(1933)	六供町	近代土木遺産※ ¹
	六供浄水場(配水塔)	昭和 9 年(1934)	六供町	景観重要建造物 近代土木遺産
	旧額田郡公会堂	大正 2 年(1913)	朝日町	国指定文化財
	旧額田郡物産陳列所	大正 2 年(1913)	朝日町	国指定文化財
	旧額田郡物産陳列所看守人室	大正 2 年(1913)	朝日町	
	旧本宿村役場	昭和 3 年(1928)	本宿町	H20 解体 R4 復原
	愛知県立農業大学校講堂(追進館)	昭和 10 年(1935)	美合町	
	旧愛知県第二尋常中学校講堂	明治 30 年(1897)頃	針崎町	国登録文化財
	岡崎信用金庫資料館(旧岡崎銀行本店)	大正 6 年(1917)	伝馬通	国登録文化財
	八丁味噌本社事務所	昭和 2 年(1927)	八丁町	国登録文化財 景観重要建造物
	八丁味噌本社蔵(史料館)	明治 40 年(1907)	八丁町	国登録文化財 景観重要建造物
	旧愛知県立岡崎師範学校武道館	大正 14 年(1925)	六供町	国登録文化財
	岩津水力発電所	昭和2年(1927)	川向町	
土木構造物	岩津堰堤(付導水路)	明治 30 年(1897)	日影町	近代土木遺産
	官営愛知紡績所遺構	明治 14 年(1881)	丸山町、大平町	近代土木遺産
	鉢地坂トンネル	昭和8年(1933)	鉢地町他	近代土木遺産
	坂下橋	昭和6年(1931)	鉢地町	
	殿橋	昭和2年(1927)	康生通南他	近代土木遺産
	明代橋	昭和 12 年(1937)	唐沢町他	
	名鉄本線菅生川橋梁	大正 12 年(1923)	矢作町他	
	ガラ紡績遺構(青木川)堰堤・導水路	明治	滝町	
	ガラ紡績遺構(乙川水系)堰堤	明治	秦梨町	
工作物	ガラ紡績遺構(男川水系)水車及び周辺遺構	明治	桜井寺町	

※1: 土木学会出版「日本の近代土木遺産(改訂版)」より

資料-2.図表一覧表

(1)図一覧表

表 資料-2-1 図一覧表

番号	図表名	提供・出典(空欄は岡崎市所有・作成)
図0-1-1	岡崎城天守(景観重要建造物)	
図0-1-2	歴史的風致の概念	歴史まちづくり法に基づく5年間の取組み成果(国土交通省、文部科学省、農林水産省)
図0-1-3	徳川家康公像(令和元年(2019)設置)	
図0-1-4	計画策定のねらいの模式図	
図0-3-1	計画策定の体制	
図1-1-1	愛知県の位置	
図1-1-2	岡崎市の位置	岡崎市都市計画マスタープラン(平成22年2月)
図1-1-3	岡崎市の高低差	岡崎市景観計画(平成24年3月)
図1-1-4	航空写真(岡崎市街地)	
図1-1-5	地形・地質	岡崎市防災ガイドブック(平成27年3月)
図1-1-6	河川の分布	岡崎市水環境創造プラン(平成20年3月)
図1-1-7	月別の平均気温と平均降水量(令和2年(2020)~6年(2024))	岡崎市統計
図1-2-1	合併による市域の拡大	
図1-2-2	地目別土地利用面積の構成比(令和5年(2023))	土地に関する統計年報(愛知県)(平成26年度版)
図1-2-3	岡崎市全域の土地利用概況	
図1-2-4	総人口の推移と老年人口・年少人口の割合	国勢調査
図1-2-5	将来推計人口(総人口)	国立社会保障・人口問題研究所
図1-2-6	人口の年齢別構成(令和6年(2024)8月1日現在)	岡崎市統計
図1-2-7	将来推計人口(年齢3区分)	国立社会保障・人口問題研究所
図1-2-8	世帯数	国立社会保障・人口問題研究所
図1-2-9	道路網図	岡崎市総合交通政策
図1-2-10	市内鉄道利用者数(乗客数)	岡崎市総合交通政策
図1-2-11	産業別就労者数(15歳以上)	国勢調査
図1-2-12	ぶどう(岡崎市のブランド化推進品目)	
図1-2-13	岡崎東部工業団地	愛知県企業庁
図1-2-14	家康公行列	
図1-2-15	瀧山寺鬼祭り	岡崎市観光協会
図1-2-16	主要観光施設入込客数(種類別)(令和6年(2024))	愛知県観光レクリエーション利用者統計

図1-2-17	岡崎城入館者数の推移	
図1-3-1	真宮遺跡の平地式住居と土器棺墓(復元)	
図1-3-2	矢作川・乙川流域の地形と現在の市街地等	新編岡崎市史 14
図1-3-3	矢作川の様子(天神橋下流上空より)	
図1-3-4	太夫塚古墳	
図1-3-5	古墳の分布	
図1-3-6	北野廃寺跡	
図1-3-7	北野廃寺跡から出土した瓦	
図1-3-8	北野廃寺跡の伽藍配置	国指定史跡 北野廃寺(1991年)
図1-3-9	古代寺院の分布	
図1-3-10	矢作川中下流域に広がる足利一族	新編岡崎市史2
図1-3-11	国指定文化財(建築物、史跡)の一覧	
図1-3-12	鎌倉時代の寺院と真宗道場	新編岡崎市史2
図1-3-13	三河に広がる奉公衆	ふるさとの歴史岡崎、新編岡崎市史2
図1-3-14	岩津城	新編岡崎市史2 千田嘉博氏の図を参照して奥田氏作図
図1-3-15	山中城	新編岡崎市史2 千田嘉博氏作図
図1-3-16	松平諸家の分立図	新編岡崎市史2
図1-3-17	松平8代系図	
図1-3-18	蓮如・如光連座絵像	上宮寺
図1-3-19	四天王(左から、酒井忠次、本多忠勝、榊原康政、井伊直政)	酒井忠次:先求院(京都市) 本多忠勝:個人 榊原康政:榊原康政像、東京国立博物館、Image:TNM Image Archives 井伊直政:彦根城博物館
図1-3-20	岡崎出身の大名(幕末期)	おかざき観光ガイドブック
図1-3-21	小豆坂古戦場跡	
図1-3-22	家康公産湯の井戸	岡崎市観光協会
図1-3-23	一向一揆関係図	ふるさとの歴史岡崎
図1-3-24	東海道の位置の変遷	
図1-3-25	岡崎城郭	
図1-3-26	江戸幕府より朱印状が与えられた寺社	
図1-3-27	水野氏時代(正保2年(1645)~宝暦12年(1762))の岡崎藩領	新編岡崎市史3
図1-3-28	岡崎市内の土場	
図1-3-29	石屋町界隈(昭和14年(1939))	
図1-3-30	三河花火工場(大正期)	岡崎地方史研究会
図1-3-31	八丁味噌 カクキュー合資会社(大正期)	岡崎地方史研究会
図1-3-32	歌川広重 東海道五十三次之内岡崎	
図1-3-33	額田県の成立と廃止	

図1-3-34	旧岡崎城天守(明治5年(1872)、南東方向より)	
図1-3-35	三河国岡崎城内県庁図(明治初頭)	
図1-3-36	ガラ紡水車(滝町)	新編岡崎市史4
図1-3-37	岡崎停車場	個人
図1-3-38	岡崎市内線(岡崎電気軌道(民営))(県道 39号(殿橋通り))	
図1-3-39	焦土と化した岡崎市街	
図1-3-40	戦災範囲と歴史的建造物の位置	
図1-3-41	岡崎市戦災復興土地地区画整理事業の施行前後の比較(A:施行前、B:施行後(網掛部は対象外区域))	新編岡崎市史5
図1-3-42	熱田神宮	
図1-3-43	熱田神宮	
図1-3-44	源頼朝像	
図1-3-45	源範頼像	太寧寺(横浜市)
図1-3-46	足利義氏像	鏝阿寺(栃木県足利市)
図1-3-47	足利尊氏像	浄土寺(広島県尾道市)
図1-3-48	足利義満像	鹿苑寺(京都市)
図1-3-49	松平親氏像	高月院(豊田市)
図1-3-50	若一王子神社	
図1-3-51	松平信光像	萬松寺
図1-3-52	蓮如像	上宮寺
図1-3-53	伊賀八幡宮	
図1-3-54	松平8代の墓	
図1-3-55	松平信忠像	大樹寺
図1-3-56	松平清康像	随念寺
図1-3-57	甲山寺本堂(護摩堂)	
図1-3-58	酒井忠次像	先求院(京都市)
図1-3-59	徳川家康像	
図1-3-60	本多忠勝像	個人
図1-3-61	榊原康政像	榊原康政像、東京国立博物館、Image:TNM Image Archives
図1-3-62	田中吉政像	真勝寺(福岡県柳川市)
図1-3-63	本多康重像	忠恩寺(長野県飯山市)
図1-3-64	徳川信康像	勝蓮寺
図1-3-65	井伊直政像	彦根城博物館
図1-3-66	本多康紀像	旧岡崎市史2
図1-3-67	岡崎花火	
図1-3-68	本多忠利像	旧岡崎市史2

図1-3-69	徳川家光像	金山寺(岡山市)(岡山県立博物館提供)
図1-3-70	水野忠善像	旧岡崎市史2
図1-3-71	十王堂境内の句碑	
図1-3-72	岡崎城	
図1-3-73	西大平藩陣屋跡	
図1-3-74	松平康福除地安堵状	極楽寺
図1-3-75	瞽者図	隨念寺
図1-3-76	菅江真澄	個人(未来社提供)
図1-3-77	富士画賛(卓池筆)	満性寺
図1-3-78	仏涅槃図	龍泉寺
図1-3-79	青緑山水図	
図1-3-80	玄々斎精中像	
図1-3-81	松平乗謨	個人
図1-3-82	臥雲辰致	
図1-3-83	本多忠直像	旧岡崎市史2
図1-3-84	志賀重昂	
図1-4-1	岡崎城下の絵図(前本多時代(慶長6年(1601)~正保2年(1645)))	西尾市岩瀬文庫
図1-4-2	近世初期の城下町(慶長6年(1601)前後)	
図1-4-3	岡崎城下の絵図(後本多時代(明和6年(1769)~明治4年(1871)))	
図1-4-4	近世における城下町(正保2年(1645)頃)	
図1-4-5	岡崎の市街地(明治26年(1893))	愛知県1/5万図歴地形図 岡崎
図1-4-6	近代における城下町(明治26年(1893)頃)	
図1-4-7	岡崎の市街地(大正9年(1920))	愛知県1/5万図歴地形図 岡崎
図1-4-8	岡崎の市街地(昭和7年(1932))	愛知県1/5万図歴地形図 岡崎
図1-4-9	岡崎の市街地(昭和26年(1951))	愛知県1/5万図歴地形図 岡崎
図1-4-10	岡崎の市街地(昭和33年(1958))	愛知県1/5万図歴地形図 岡崎
図1-4-11	岡崎の市街地(平成2年(1990))	愛知県1/5万図歴地形図 岡崎
図1-4-12	現在の岡崎市街地(令和7年(2025))	
図1-5-1	指定文化財の分布(国・県・市指定の有形文化財(建造物)、有形・無形民俗文化財、史跡、天然記念物を掲載)	
図1-5-2	滝山寺三門	
図1-5-3	滝山寺三門の位置	
図1-5-4	妙源寺柳堂	
図1-5-5	妙源寺柳堂の位置	
図1-5-6	信光明寺観音堂	
図1-5-7	信光明寺観音堂の位置	

図1-5-8	大樹寺多宝塔	
図1-5-9	大樹寺多宝塔の位置	
図1-5-10	滝山寺本堂	
図1-5-11	滝山寺本堂の位置	
図1-5-12	天恩寺仏殿	
図1-5-13	天恩寺仏殿の位置	
図1-5-14	天恩寺山門	
図1-5-15	天恩寺山門の位置	
図1-5-16	上地八幡宮本殿	
図1-5-17	上地八幡宮本殿の位置	
図1-5-18	土呂八幡宮本殿	
図1-5-19	土呂八幡宮本殿の位置	
図1-5-20	伊賀八幡宮拝殿	
図1-5-21	伊賀八幡宮本殿等の位置	
図1-5-22	六所神社拝殿	
図1-5-23	六所神社本殿等の位置	
図1-5-24	滝山東照宮本殿	
図1-5-25	滝山東照宮本殿等の位置	
図1-5-26	旧額田郡公会堂	
図1-5-27	旧額田郡物産陳列所	
図1-5-28	旧額田郡公会堂及物産陳列所の位置	
図1-5-29	大樹寺三門	
図1-5-30	淇菴庵並水屋	
図1-5-31	切越八面塔	
図1-5-32	諏訪神社石灯籠	
図1-5-33	犬頭神社石鳥居	
図1-5-34	弟也斎	
図1-5-35	明神型石鳥居	
図1-5-36	甲山寺本堂	
図1-5-37	日吉山王社本殿	
図1-5-38	大樹寺本堂	
図1-5-39	大樹寺開山堂	
図1-5-40	伊賀八幡宮末社上総社社殿、牟久津社社殿	
図1-5-41	八丁味噌本社事務所	
図1-5-42	本光寺本堂	
図1-5-43	本光寺山門	
図1-5-44	岡崎信用金庫資料館	
図1-5-45	旧石原家住宅主屋	

図1-5-46	旧愛知県第二尋常中学校講堂	
図1-5-47	旧愛知県岡崎師範学校武道場	
図1-5-48	日本福音ルーテル岡崎教会教会堂	
図1-5-49	旧本多家住宅主屋	
図1-5-50	善立寺本堂	
図1-5-51	善立寺七面堂	
図1-5-52	善立寺玄関	
図1-5-53	善立寺山門	
図1-5-54	愛知県立岡崎高等学校正門門柱	
図1-5-55	愛知県立岩津高等学校正門旧門柱	
図1-5-56	富田家住宅木南舎・土蔵	
図1-5-57	北野麿寺跡	
図1-5-58	大平一里塚	
図1-5-59	真宮遺跡	
図1-5-60	太夫塚古墳	
図1-5-61	松平8代墓	
図1-5-62	岡崎城跡	
図1-5-63	岡崎城郭図	
図1-5-64	松平清康墓(左)、松平広忠墓(右)	
図1-5-65	松平広忠公御廟所	
図1-5-66	甲山第1号墳	
図1-5-67	千人塚	
図1-5-68	藤川宿脇本陣跡	
図1-5-69	岩津城跡	
図1-5-70	縄張図	
図1-5-71	岡崎ゲンジボタル発生地	
図1-5-72	藤川の松並木	
図1-5-73	岡崎城跡の五万石ふじ	
図1-5-74	小呂湿地	
図1-5-75	瀧山寺鬼祭り(火祭り)	
図1-5-76	瀧山寺鬼祭り(庭祭り)	
図1-5-77	大川神明宮の舞台	
図1-5-78	万足平の猪垣	万足平を考える会
図1-5-79	猪垣断面図	額田町史
図1-5-80	猪垣の位置	
図1-5-81	千万町の神楽	千万町・木下ふるさとづくり委員会
図1-5-82	祭礼山車	
図1-5-83	祭礼山車	

図1-5-84	八帖諏訪神社絵馬群	八帖諏訪神社
図1-5-85	六所神社絵馬群	六所神社
図1-5-86	矢作神社絵馬群	矢作神社
図1-5-87	大嘗祭悠紀斎田	
図1-5-88	デンデンガッサリ	
図1-5-89	須賀神社祭礼山車及び祭りばやし	
図1-5-90	夏山八幡宮火祭り	
図1-5-91	堤通手永御田扇祭り	
図1-5-92	山方手永御田扇祭り	
図1-5-93	神明宮大祭	
図1-5-94	石灯籠	
図1-5-95	三河仏壇	
図1-5-96	やはぎの矢	おかざき匠の会(有限会社 小山矢提供)
図1-5-97	やはぎの矢づくり	おかざき匠の会(有限会社 小山矢提供)
図1-5-98	チャラボコ太鼓	おかざき匠の会
図1-5-99	大門のしめ縄	
図1-5-100	和蠟燭	おかざき匠の会
図2-0-1	歴史的風致の構成	
図2-0-2	歴史的風致の位置	
図2-1-1	松平氏・徳川家ゆかりの寺社等(主に中心市街地)	
図2-1-2	大樹寺惣絵図(寛永期)	大樹寺総絵図、東京国立博物館、Image:TNM Image Archives
図2-1-3	岡崎城天守(景観重要建造物)	岡崎市観光協会
図2-1-4	東照公産湯井と産湯井碑	
図2-1-5	東照公えな塚石宝塔	
図2-1-6	岡崎城再建(昭和34年(1959)2月18日)	
図2-1-7	多宝塔(重要文化財)	岡崎市観光協会
図2-1-8	三門(県指定有形文化財)	
図2-1-9	松平8代・徳川歴代将軍位牌	
図2-1-10	鐘楼(県指定有形文化財)	
図2-1-11	隨身門(重要文化財)	
図2-1-12	龍城神社	
図2-1-13	龍の井	龍城神社
図2-1-14	武者行列(家康公行列の前身)(大正4年)	図説 岡崎・額田の歴史
図2-1-15	龍城神社の神輿渡御	
図2-1-16	狛犬(旧岡崎藩士一同より寄贈)(令和7年(2025)10月)	
図2-1-17	家康行列(平成23年(2011)4月10日)	

図2-1-18	令和7年(2025)徳川家康公役 細田佳央太氏(令和7年(2025)4月6日)	
図2-1-19	大樹寺での出陣式(令和7年(2025)4月6日)	
図2-1-20	行列道中での演舞(令和7年(2025)4月6日)	
図2-1-21	家康公行列進行路(令和7年(2025)4月6日)	
図2-1-22	隊列順(例)	
図2-1-23	大樹寺から岡崎城までの市街地	
図2-1-24	天守のない岡崎城跡(昭和元年(1925)頃)	
図2-1-25	大樹寺総門より(岡崎城再建前(昭和 30 年代初期))	大樹寺
図2-1-26	総門越しに望む岡崎城天守(令和7年(2025)1月16日)	
図2-1-27	御神忌法要(令和7年(2025)4月17日)	大樹寺
図2-1-28	薨去 300 年の大法要(大正4年(1915))	大樹寺
図2-1-29	松平八代墓の清掃活動	
図2-1-30	武者的神事(平成 25 年(2013)1月20日)	伊賀八幡宮
図2-1-31	武者的神事判定表	個人
図2-1-32	例祭の様子(平成 27 年(2015)4月17日)	龍城神社
図2-1-33	提灯行列(平成 27 年(2015)12月26日)	
図2-1-34	元旦の兎汁	
図2-1-35	家康公生誕の地にみる歴史的風致の範囲	
図2-1-36	大樹寺小学校の地下道(総門より北を望む)	
図2-1-37	家康学習(ボランティアガイド)	大樹寺小学校
図2-1-38	運動会(家康公の野外劇)	大樹寺小学校
図2-1-39	自立の活動(大樹寺の清掃活動)	大樹寺小学校
図2-2-1	古代三河の駅路	新編岡崎市史1
図2-2-2	中世の東海道(鎌倉街道)推定図	新編岡崎市史2
図2-2-3	東海道分間延絵図(本宿村・山綱村)(文化3年(1806)完成)	五海道其外延絵図_東海道_巻第7、東京国立博物館、Image:TNM Image Archives
図2-2-4	東海道分間延絵図(山綱村・舞木村)(文化3年(1806)完成)	五海道其外延絵図_東海道_巻第7、東京国立博物館、Image:TNM Image Archives
図2-2-5	東海道分間延絵図(藤川宿)(文化3年(1806)完成)	五海道其外延絵図_東海道_巻第7、東京国立博物館、Image:TNM Image Archives
図2-2-6	東海道分間延絵図(岡村・生田村)(文化3年(1806)完成)	五海道其外延絵図_東海道_巻第7、東京国立博物館、Image:TNM Image Archives
図2-2-7	東海道分間延絵図(生田村・西大平村)(文化3年(1806)完成)	五海道其外延絵図_東海道_巻第7、東京国立博物館、Image:TNM Image Archives
図2-2-8	東海道分間延絵図(欠村)(文化3年(1806)完成)	五海道其外延絵図_東海道_巻第7、東京国立博物館、Image:TNM Image Archives
図2-2-9	東海道分間延絵図(八町村・矢作村)(文化3年(1806)完成)	五海道其外延絵図_東海道_巻第7、東京国立博物館、Image:TNM Image Archives

図2-2-10	秋葉山参詣道法図(杉山家文書)	新編岡崎市史3 杉山家文書
図2-2-11	秋葉山常夜燈(籠田町)	
図2-2-12	秋葉山常夜燈(花崗町)	
図2-2-13	秋葉山常夜燈(大平辻中)	
図2-2-14	総持院秋葉堂と常夜燈	
図2-2-15	甲山寺秋葉堂と秋葉大権現燈籠	
図2-2-16	大平西町の秋葉祭(平成24年(2012)12月9日)	個人
図2-2-17	秋葉山大祭 火おこし	
図2-2-18	秋葉山大祭 火渡り	
図2-2-19	秋葉山大祭 大護摩焚き(令和4年(2022)11月16日)	
図2-2-20	東海道周辺の秋葉山常夜燈と秋葉祭の分布	
図2-2-21	中島町の燈明番(令和7年(2025)9月29日)	
図2-2-22	千万町町の燈明番(平成29年(2017)5月31日)	個人
図2-2-23	東海道沿いの主な祭礼等	
図2-2-24	本宿神明社	
図2-2-25	本宿神明社祇園祭の山車巡行	
図2-2-26	祇園祭のお立宮前の神事	
図2-2-27	手筒花火(本宿神明社境内)	個人
図2-2-28	本宿神明社の祇園祭の山車巡行図と市街地の状況(令和7年(2025))	
図2-2-29	周辺市街地の景観(令和7年(2025))	
図2-2-30	山中八幡宮の社叢	
図2-2-31	山中八幡宮境内	
図2-2-32	デンデンガッサリ 稲刈り	
図2-2-33	デンデンガッサリ 牛	
図2-2-34	山中八幡宮デンデンガッサリと市街地の状況	
図2-2-35	周辺市街地の景観(令和7年(2025))	
図2-2-36	津島神社祭礼のお立宮	
図2-2-37	津島神社の竿燈行列の巡行	
図2-2-38	津島神社の天王祭りの神輿渡御・竿燈行列の巡行図と市街地の状況	
図2-2-39	周辺市街地の景観(令和7年(2025))	
図2-2-40	称名寺	
図2-2-41	称名寺の地蔵堂と鐘楼	
図2-2-42	藤川宿の十王堂(令和7年(2025))	
図2-2-43	成就院本堂入仏式の十王堂(昭和12年(1937))	

図2-2-44	延命子安地藏祭り(昭和 60 年(1985))	称名寺
図2-2-45	地藏祭り(令和7年(2025)8月 30 日)	個人
図2-2-46	藤川宿の称名寺・十王堂の地藏祭りとし街地の状況	
図2-2-47	周辺市街地の景観(令和7年(2025))	
図2-2-48	大平一里塚(史跡)	
図2-2-49	大平西町の地藏堂と秋葉山常夜燈	
図2-2-50	大平西町の地藏祭り	新編 郷土史 男川
図2-2-51	「東區延命地藏尊」木版と半紙	
図2-2-52	大平一里塚・地藏堂とし街地の状況	
図2-2-53	周辺市街地の景観(令和7年(2025))	
図2-2-54	阿弥陀寺と地藏堂	
図2-2-55	岡町野々宮の地藏堂	
図2-2-56	岡町の地藏祭りとし街地の状況	
図2-2-57	周辺市街地の景観(令和7年(2025))	
図2-2-58	矢作神社	
図2-2-59	祭礼山車(令和5年(2023))	個人
図2-2-60	祭礼山車(矢作三区)(平成 28 年(2016))	個人
図2-2-61	祭礼山車(矢作二区)(令和5年(2023))	個人
図2-2-62	矢作神社の祭礼山車の巡行図とし街地の状況	
図2-2-63	周辺市街地の景観(令和7年(2025))	
図2-2-64	藤川の松並木(県指定天然記念物)	
図2-2-65	藤川宿資料館(脇本陣跡)	
図2-2-66	旧野村家住宅(米屋)	
図2-2-67	旧平岡家住宅(銭屋)	
図2-2-68	吉良道道標	
図2-2-69	藤川の松並木の保護活動(昭和 50 年(1975)頃)	藤川まちづくり協議会
図2-2-70	藤川の松並木の清掃活動	
図2-2-71	松並木と地域団地による保護活動とし街地の状況	
図2-2-72	周辺市街地の景観(令和7年(2025))	
図2-2-73	東海道を舞台にした信仰・祭礼等に見る歴史的風致の範囲	
図2-2-74	総合学習(藤川ガイド)の様子	
図2-2-75	総合学習(藤川ガイド)の様子	
図2-3- 1	瀧山寺鬼祭り(火祭り)	
図2-3- 2	瀧山寺本堂(重要文化財)	

図2-3-3	滝山寺三門(重要文化財)	
図2-3-4	日吉山王社(市指定有形文化財)	
図2-3-5	滝山東照宮(重要文化財)	
図2-3-6	三界の滝	
図2-3-7	十二人衆の宿での練習風景	個人
図2-3-8	大松明の作成	個人
図2-3-9	松明の作成	
図2-3-10	牛木の作成	個人
図2-3-11	祭りの準備が行われる場所	
図2-3-12	瀧山寺鬼祭り保存会の範囲(滝町)	
図2-3-13	瀧村地引大絵図(滝町区有文書)	日吉山王社をとりまく歴史的環境調査報告書
図2-3-14	渡御行列出発の三門前	個人
図2-3-15	滝山寺三門から本堂への行列	
図2-3-16	瀧山寺鬼祭り行列巡行図	
図2-3-17	庭祭り 昼寝の様子	
図2-3-18	日吉山王社前での松明点火	
図2-3-19	火祭り	
図2-3-20	精進料理	
図2-3-21	青木川	
図2-3-22	滝山寺、日吉山王社、滝山東照宮	
図2-3-23	瀧山寺鬼祭りにみる歴史的風致の範囲	
図2-4-1	水野氏時代の岡崎城図(正保2年(1645)~宝暦12年(1762))	
図2-4-2	岡崎城下と関連寺社等の位置図	
図2-4-3	菅生神社の境内	
図2-4-4	菅生神社(昭和31年(1956))	
図2-4-5	銚船からの奉納花火(大正11年(1922))	菅生神社
図2-4-6	銚船での神事	菅生神社
図2-4-7	長持ち行列の練り込み	菅生神社
図2-4-8	菅生祭 氏子衆による長持ち行列巡行図	
図2-4-9	銚船に乗る様子(令和6年(2024)8月3日)	菅生神社
図2-4-10	銚船神事(神葎流し)	
図2-4-11	岡崎城天守を背景に菅生川(乙川)に浮かぶ銚船と打ち上げ花火(令和6年(2024)8月)	菅生神社
図2-4-12	岡崎天満宮(昭和45年(1970)3月25日)	岡崎天満宮
図2-4-13	岡崎天満宮境内図	
図2-4-14	岡崎天満宮の境内	
図2-4-15	長持ち行列の練り込み	中大門町

図2-4-16	岡崎天満宮の手筒花火	
図2-4-17	岡崎天満宮例大祭の長持ち行列巡行図	
図2-4-18	能見神明宮の境内	
図2-4-19	能見神明宮の御神輿渡御	
図2-4-20	御旅所	
図2-4-21	能見神明宮の山車の曳き廻し	
図2-4-22	能見神明宮の奉納の舞	
図2-4-23	能見神明宮境内に集結した山車	
図2-4-24	能見神明宮の御神輿渡御及び山車宮入り図 (令和7年(2025))	
図2-4-25	能見神明宮の山車町曳き図(令和7年 (2025))	
図2-4-26	岡崎城下の三大祭りにみる歴史的風致の範囲	
図2-5-1	八丁味噌2軒の位置(江戸時代後期の絵図を 現在の地図に重ねたもの)	
図2-5-2	カクキュー建造物配置	
図2-5-3	①カクキュー本社事務所	
図2-5-4	⑤カクキュー本社蔵(史料館)	
図2-5-5	⑤カクキュー本社蔵(史料館)	
図2-5-6	②新甲子蔵(昭和14年(1939)建築)	
図2-5-7	③甲子蔵(大正13年(1924)建築)	
図2-5-8	④門扉	
図2-5-9	⑥大黒蔵(明治7年(1874)建築)	
図2-5-10	⑦乾蔵(明治7年(1874)建築)	
図2-5-11	⑧米蔵(明治7年(1874)建築)	
図2-5-12	⑨本蔵(明治12年(1879)建築)	
図2-5-13	②～⑨八丁蔵通りの全景	
図2-5-14	カクキュー本社の完成理想図	山超越谷超越 350年(服部臣宏氏作成)
図2-5-15	まるや建造物配置	
図2-5-16	まるや事務所	
図2-5-17	まるや事務所(明治43年(1910)頃)	株式会社まるや八丁味噌
図2-5-18	まるや八丁味噌土蔵	
図2-5-19	矢作川の舟運(大正期)	
図2-5-20	早川家「大豆買帳」(寛政8年(1796))	研究紀要 第十五号
図2-5-21	早川家「大豆買帳」(天保15年(1844))	合資会社八丁味噌
図2-5-22	早川家「地区別年代別仕入れ量の割合」	新編岡崎市史3
図2-5-23	早川家「塩買帳」の整理表	新編岡崎市史3(伊藤孝美氏作成)
図2-5-24	石積み	
図2-5-25	仕込み(踏み)	

図2-5-26	旧東海道(八帖往還通り)	
図2-5-27	早川家「江戸当座帳」の記載例	合資会社八丁味噌
図2-5-28	早川家「江戸当座帳」の年代別・問屋別の味噌販売量	新編岡崎市史3(鈴木佐知子氏作成)
図2-5-29	早川家「地廻当座帳」による地元の販売先(慶応2年(1866))	新編岡崎市史3
図2-5-30	早川家「注文覚」による問屋名(天保8年(1837))	新編岡崎市史3
図2-5-31	郷土食の八丁味噌造りにみる歴史的風致の範囲	
図2-5-32	出合之像	
図2-5-33	まるやの井戸	
図2-6-1	犬頭神社	
図2-6-2	犬頭神社石鳥居	
図2-6-3	6手永範囲と大庄屋	新編岡崎市史 12
図2-6-4	額田手永の扇	
図2-6-5	額田手永の大麻(春木大夫銘)	
図2-6-6	堤通手永御田扇祭りの渡御行列風景(平成24年(2012) 中之郷町から上青野町)	
図2-6-7	御田扇祭りの巡回ルート(堤通手永・山方手永)	
図2-6-8	現在の悠紀斎田	
図2-6-9	大正宮	
図2-6-10	お田植えの風景	
図2-6-11	お田植踊り	
図2-6-12	六ツ美悠紀斎田保存会の範囲	
図2-6-13	六ツ美地区の稲作儀礼にみる歴史的風致の範囲	
図2-6-14	用水配置図	
図2-6-15	中島地区耕地整理前後の状況	
図2-7-1	近世の額田の村々	額田町史
図2-7-2	八刃神社	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-3	千万町の神楽 神楽奉納(ホラの舞)	千万町・木下ふるさとづくり委員会
図2-7-4	千万町の神楽 八刃神社での神楽奉納	千万町・木下ふるさとづくり委員会
図2-7-5	千万町の神楽 御輿渡御巡行図	
図2-7-6	須賀神社	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-7	須賀神社から神明宮へ祭礼山車の巡行	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-8	神明宮での祭囃子奉納(御照覧)	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-9	須賀神社の祭礼山車巡行図	
図2-7-10	夏山八幡宮	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-11	夏山の火祭り ソダ山の点火	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ

図2-7-12	夏山の火祭り 火鑽り神事	個人
図2-7-13	夏山の火祭り 神降ろし	個人
図2-7-14	夏山の火祭り 鬼追い	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-15	夏山の火祭りの位置図	
図2-7-16	宮崎神社	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-17	オトウダイコンの準備	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-18	オトウダイコン	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-19	オシロジロの振舞い	個人
図2-7-20	オトウダイコンの位置図	
図2-7-21	石座神社	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-22	大根舟・甘酒・シロジロ	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-23	シロジロ	個人
図2-7-24	大根舟	個人
図2-7-25	アマザケトウの位置図	
図2-7-26	正泉寺	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-27	大代町のオカタ送り	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-28	村境のオカタ場	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-29	菩提院	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-30	雨山町のオカタ送り	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-31	コシと人形	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
図2-7-32	オカタ送りの位置図	
図2-7-33	万足平の猪垣(中金町)	万足平を考える会
図2-7-34	孫左衛門の石垣(淡淵町)	新編岡崎市史額田資料編
図2-7-35	石積み講習会の実施(万足平を考える会)	万足平を考える会
図2-7-36	猪垣・シシ穴の位置図	
図2-7-37	額田地区の山里のくらしにみる歴史的風致の範囲	
図3-1-1	市民アンケートの結果（【平成 26 年(2014)9月、回答者 246 名】と【令和6年(2024)6月、回答者数 248 名】） 「問:岡崎市は歴史的な資源が豊富なまちであると思いますか？」	ネットモニターアンケート結果(平成 26 年9月) ネットモニターアンケート結果(令和6年6月)
図3-1-2	市民アンケートの結果（【平成 26 年(2014)9月、回答者 246 名】） 「問:知っている岡崎市の「歴史まちづくり」に関する取組みはどれですか？(複数回答可)」	ネットモニターアンケート結果(平成 26 年9月)
図3-1-3	市民アンケートの結果（【令和6年(2024)6月、回答者数 248 名】） 「問:知っている岡崎市の「歴史まちづくり」に関する取組みはどれですか？(複数回答可)」	ネットモニターアンケート結果(令和6年6月)
図3-1-4	歴史まちづくりに対する市民参加意識の変化(歴史まちづくり市民アンケート調査より)	歴史まちづくり市民アンケート調査結果(平成 26 年、令和3年)

	【回答者数(H26:246件、R3:244件)】	
図3-1-5	市民が参加したい歴史まちづくりの変化 (歴史まちづくり市民アンケート調査より) 【回答者数(H26:246件、R3:244件)】	歴史まちづくり市民アンケート調査結果(平成26年、令和3年)
図3-1-6	昭和20年(1945)以前に建築された建造物の課税件数の推移	固定資産課税台帳
図3-1-7	岡崎城と高層建築物	
図3-1-8	岡崎城への眺望と電線類	
図3-1-9	駐車場や空き地	
図3-1-10	各種案内板	
図3-1-11	旧東海道の車両通行	
図3-1-12	旧東海道沿いの休憩所	
図3-2-1	関連計画との相関	
図3-2-2	分野別の主な取組み[都市インフラ]	第7次岡崎市総合計画(後期計画)
図3-2-3	分野別の主な取組み[教育・文化]	第7次岡崎市総合計画(後期計画)
図3-2-4	都市像と都市づくりの目標	岡崎市都市計画マスタープラン
図3-2-5	分野別の基本方針とその考え方	岡崎市都市計画マスタープラン
図3-2-6	岡崎市の歴史・伝統に関する景観像と景観形成の基本方針	岡崎市景観計画
図3-2-7	景観まちづくりの進め方	岡崎市景観計画
図3-2-8	基本理念と文化財の保存・活用の基本方針	岡崎市文化財保存活用地域計画
図3-2-9	文化財保存活用地域計画における文化財	岡崎市文化財保存活用地域計画
図3-2-10	土地利用計画図	岡崎農業振興地域整備計画
図3-2-11	基本目標と基本的方向	第2期岡崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略
図3-2-12	位置付け・基本目標と重点事業	岡崎市第2次観光基本計画
図3-2-13	基本方針と戦略	岡崎市シティプロモーション戦略
図3-2-14	施策の体系	第2期岡崎市文化振興推進計画
図3-2-15	環境ビジョンと環境目標等	第2次岡崎市環境基本計画
図3-2-16	将来都市像と基本戦略	岡崎市産業労働計画
図3-2-17	計画の理念と基本目標・基本方針	岡崎市地域公共交通計画
図3-2-18	計画の理念と基本目標・基本方針	岡崎市緑の基本計画
図3-2-19	「QRUWAプロジェクト概念図」	乙川リバーフロント地区公民連携まちづくり基本計画
図3-2-20	基本方針と主な取組み	岡崎市空家等対策計画
図3-2-21	岡崎城跡整備に関する整備基本方針	岡崎城跡整備基本計画
図3-2-22	岡崎城跡整備に関する整備基本計画	岡崎城跡整備基本計画
図3-3-1	歴史まちづくりの視点と歴史的風致の維持向上に関する方針の関係	
図3-3-2	歴史的風致の維持向上に関する方針とその関係	
図3-4-1	計画の実施体制	

図4-1-1	歴史的風致の範囲と重点区域の関係	
図4-1-2	重点区域の位置	
図4-1-3	重点区域の区域(境界)	
図4-3-1	用途地域と重点区域(用途地域図は令和3年(2021)3月30日岡崎市告示121号)	
図4-3-2	地区計画と重点区域	
図4-3-3	高度計画と重点区域	
図4-3-4	風致地区と重点区域	
図4-3-5	景観形成重点地区	
図4-3-6	八丁のまちなみ	岡崎市景観計画
図4-3-7	八丁地区景観形成重点地区の区域(広域)	岡崎市景観計画
図4-3-8	八丁地区景観形成重点地区の区域(詳細)	岡崎市景観計画
図4-3-9	藤川のまちなみ	岡崎市景観計画
図4-3-10	藤川地区景観形成重点地区の区域(広域)	岡崎市景観計画
図4-3-11	藤川地区景観形成重点地区の区域(総括)	岡崎市景観計画
図4-3-12	藤川地区景観形成重点地区の区域(分割1/3)	岡崎市景観計画
図4-3-13	藤川地区景観形成重点地区の区域(分割2/3)	岡崎市景観計画
図4-3-14	藤川地区景観形成重点地区の区域(分割3/3)	岡崎市景観計画
図4-3-15	中央緑道の周辺	岡崎市景観計画
図4-3-16	中央緑道周辺地区景観形成重点地区の区域(広域)	岡崎市景観計画
図4-3-17	中央緑道周辺地区景観形成重点地区の区域(詳細)	岡崎市景観計画
図4-3-18	岡崎城天守	
図4-3-19	六供配水場配水塔	
図4-3-20	旧石原家住宅	
図4-3-21	旧野村家住宅(米屋)	
図4-3-22	カクキュー八丁味噌	
図4-3-23	まるや八丁味噌	
図4-3-24	本光寺	
図4-3-25	アイチ味噌溜店舗	
図4-3-26	善立寺	
図4-3-27	岡崎信用金庫資料館	
図4-3-28	日本福音ルーテル岡崎教会教会堂	
図4-3-29	十王堂	
図4-3-30	旧平岡家住宅(銭屋)	
図4-3-31	屋外広告物の規制と重点区域(屋外広告物の規制図は令和5年7月作成)	
図4-3-32	眺望景観保全地域	

図4-3-33	大樹寺から岡崎城天守を望む眺望景観保全地域(特別地域)の区域(解説)	岡崎市景観計画
図4-3-34	大樹寺から岡崎城天守を望む眺望景観保全地域(特別地域)の区域(広域)	岡崎市景観計画
図4-3-35	大樹寺から岡崎城天守を望む眺望景観保全地域(特別地域)の区域(詳細)	岡崎市景観計画
図5-1-1	市教育委員会の体制	
図6-2-1	事業位置	
図6-3-1	岡崎城跡 坂谷曲輪	
図6-3-2	岡崎城跡 龍城堀	
図6-3-3	岡崎城	
図6-3-4	旧平岡家住宅(銭屋)	
図6-3-5	旧家での調査の様子	
図6-3-6	郷土読本「岡崎」中学校編	
図6-3-7	郷土読本「おかざき」小学校編	
図6-3-8	文化財移動教室	
図6-3-9	発掘調査現場説明会	
図6-3-10	案内人養成の勉強風景(イメージ:岡崎市)	
図6-3-11	案内人養成の研修風景(イメージ:岡崎市)	
図6-3-12	松明作り	
図6-3-13	行列	
図6-3-14	矢作神社の祭礼山車	
図6-3-15	能見神明社の祭礼山車	
図6-3-16	石灯籠	
図6-3-17	石工の伝統工芸に関する技術の実演紹介	
図6-3-18	岡崎城跡帯曲輪の石垣	
図6-3-19	岡崎城跡 坂谷曲輪	
図6-3-20	岡崎城跡整備基本計画	
図6-3-21	岡崎城郭	
図6-3-22	大手門の位置(赤点線)	
図6-3-23	御馳走屋敷の位置(赤点線)	
図6-3-24	旧野村家住宅(米屋)	
図6-3-25	まるや八丁味噌	
図6-3-26	旧額田郡公会堂	
図6-3-27	旧額田郡物産陳列所	
図6-3-28	大樹寺から岡崎城天守を望む眺望景観保全地域内の路線	
図6-3-29	藤川景観形成重点地区内の路線	
図6-3-30	八丁地区	

図6-3-31	藤川地区	
図6-3-32	大樹寺三門前	
図6-3-33	滝山寺参道	
図6-3-34	景観形成重点地区、眺望景観保全地域	
図6-3-35	大樹寺から岡崎城天守を望む眺望景観	
図6-3-36	ビスタライン上の整備予定箇所と施工済み箇所	
図6-3-37	ビスタライン	岡崎市景観計画
図6-3-38	歴史文化資産等の説明看板	
図6-3-39	観光ルートの案内看板	
図6-3-40	サムライ体験(岡崎城能楽堂)	
図7-4-1	歴史的風致形成建造物及び候補建造物の位置	

(2)表一覧表

表 資料-2-1 表一覧表

番号	図表名	提供・出典(空欄は岡崎市所有・作成)
表0-3-1	岡崎市歴史まちづくり協議会委員構成(令和8年(2026)3月末現在)	
表0-3-2	岡崎市歴史的風致維持向上計画推進・策定検討会議委員構成(令和8年(2026)3月末現在)	
表0-4-1	第1期計画策定(変更)の経緯	
表0-4-2	第2期計画策定(変更)の経緯	
表1-2-1	岡崎市の合併経緯(明治22年以降)(1/3~3/3)	
表1-2-2	主要観光施設入込客数(令和6年(2024))	愛知県観光レクリエーション利用者統計
表1-2-3	バスツアーによる岡崎城公園の外国人入込客数	岡崎市観光白書
表1-2-4	外国人宿泊者数	岡崎市観光白書
表1-3-1	岡崎歴代藩主(城主)と在籍期間等	
表1-3-2	家康公朱印拝領の寺社	
表1-3-3	家光公朱印拝領の寺社	
表1-3-4	矢作橋の架橋	新編岡崎市史8、ふるさとの歴史岡崎
表1-3-5	岡崎市年表(主なできごと)	
表1-5-1	岡崎市の指定文化財等の件数	
表2-0-1	岡崎市の歴史的風致	
表2-2-1	小風致の概要	

表2-2-2	東海道沿いの主な秋葉山常夜燈の所在地及び建立年代	
表2-4-1	小風致の概要	
表2-4-2	能見神明宮の山車	
表2-6-1	小風致の概要	
表2-6-2	御田扇祭り関係神社一覧	
表2-7-1	小風致の概要	
表2-7-2	猪垣・シシ穴(猪を生け捕りにする落とし穴)所在一覧	新編岡崎市史額田資料編Ⅲ
表4-1-1	重点区域の区域(境界)【岡崎城下及び東海道地区】	
表4-1-2	重点区域の区域(境界)【滝山寺地区】	
表4-3-1	高度地区	
表4-3-2	風致地区内における許可等の基準	
表4-3-3	景観形成重点地区の概要	
表4-3-4	大規模行為等における景観形成基準	岡崎市景観計画
表4-3-5	大規模行為等における届出対象行為	岡崎市景観計画
表4-3-6	八丁地区景観形成重点地区における景観形成基準	岡崎市景観計画
表4-3-7	八丁地区景観形成重点地区における届出対象行為	岡崎市景観計画
表4-3-8	藤川地区景観形成重点地区における景観形成基準	岡崎市景観計画
表4-3-9	藤川地区景観形成重点地区における届出対象行為	岡崎市景観計画
表4-3-10	中央緑道周辺地区景観形成重点地区における景観形成基準	岡崎市景観計画
表4-3-11	中央緑道周辺地区景観形成重点地区における景観形成基準(色彩)	岡崎市景観計画
表4-3-12	中央緑道周辺地区景観形成重点地区における景観形成基準(色彩/強調色)	岡崎市景観計画
表4-3-13	中央緑道周辺地区景観形成重点地区における届出対象行為	岡崎市景観計画
表4-3-14	景観重要建造物の指定基準	
表4-3-15	景観重要建造物指定一覧	
表4-3-16	岡崎市屋外広告物条例に基づく禁止地域	
表4-3-17	ふるさと景観資産の選定基準	「岡崎市景観資産及びふるさと景観資産の登録等に関する要綱」第4条より
表4-3-18	眺望計画に定める事項と地域	「岡崎市水と緑・歴史と文化のまちづくり条例」第11条の3より
表4-3-19	眺望景観保全地域(特別地域)の概要	
表4-3-20	大樹寺から岡崎城天守を望む眺望景観保全	岡崎市景観計画

	地域(特別地域)における景観形成基準	
表4-3-21	大樹寺から岡崎城天守を望む眺望景観保全地域(特別地域)における届出対象行為	岡崎市景観計画
表7-4-1	歴史的風致形成建造物及び候補建造物の一覧	

